

# 成瀬が丘自治会定期総会資料

総発 14-03-001

2014年4月5日

## 第47回定期総会

1. 日時 平成26年4月20日(日)10時～12時
2. 場所 成瀬が丘ふれあい会館
3. 議事次第
  - (1) 開会挨拶
  - (2) 議長・書記・議事録署名人 選出
  - (3) 議案審議
    - ① 第1号議案 平成25年度事業報告
    - ② 第2号議案 平成25年度会計報告及び監査報告
    - ③ 第3号議案 自主防災体制強化について
    - ④ 第4号議案 正副総務部長、健康福祉部長の改選時期変更について
    - ⑤ 第5号議案 自治会規約・規則改定について
    - ⑥ 第6号議案 役員改選について
    - ⑦ 第7号議案 平成26年度事業計画(案)
    - ⑧ 第8号議案 平成26年度会計予算(案)
    - ⑨ 第9号議案 自治会法人化について
  - (4) 審議終了・議長解任
  - (5) 平成26年度役員紹介
  - (6) 感謝状贈呈
  - (7) 閉会

## 代議員の皆様へご案内

1. ふれあい会館玄関で下足用ビニル袋をお渡ししますので、履物を入れ会場内にお持ちください。スリッパは会館で準備いたします。
2. 各町内・区毎に受付を準備いたします。会場に入る前に受付を済ませてください。
3. 会場内の椅子の背に丁目・区が付いています。該当する椅子にご着席ください。
4. 定期総会終了後 新任班長さんへの業務説明会を開催いたします。新班長さん、新区長さんは参加ください。
5. 総会の間は携帯電話の電源を切るかマナーモードに設定をお願いします。

## 会 長 挨拶

第47回定期総会の開催にあたりご挨拶を申し上げます。昨年7月に佐々木前会長がご逝去され、8月から私、清水が会長を引き継ぐことになりました。突然の大役であり、対応に苦勞しましたが、会員の皆様のご支援をいただき、本資料に示しますように平成25年度の事業計画を無事達成することができました。大変ありがとうございました。

平成25年度は大型の台風のため、敬老祝賀会が翌週に延期に、また、自主防災訓練も延期となったため、校庭使用、消防署の支援が受けられず、規模を縮小しての実施となりました。じゃがいも掘り、防犯パトロール、ラジオ体操、ウォーキング等の健康行事・講演会、児童公園の清掃活動、バザー、歳末警戒等の活動・イベント等は予定通り成功裏に完了することが出来ました。皆様には積極的にご参加、ご協力いただき、ありがとうございました。また、9月に市に申請した自治会館の改修計画は先日認可が決定し、平成26年度中に震度6強の地震にも耐えうるリニューアル工事を実施することになりました。災害時の拠点としての会館が実現することになり、安心して、住み良い街づくりをまた一歩進めることができると考えております。

高齢世帯増加、近隣住民間の疎遠化等に伴う自治会活動が低下傾向にある中、住民の皆様の理解、協力をいただき、会員を増やし、コミュニティーとして結束強化を図ることが依然として大きな課題となっております。特に、首都直下型地震に対する自主防災活動、健康福祉活動のネットワーク化等の構築・実践は容易なことではありませんが、一歩でも先に進めることが急務であると認識しております。

皆様の更なるご理解とご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成26年4月20日

会長 清水 秀人

## 第1号議案

### 平成25年度事業報告

#### 一般事項の報告 総務部長： 山本 金雄

1. 7月22日佐々木前会長死去に伴い、8月3日の役員会で清水会長、及び高木副会長（総務兼務）が選任されました。
2. 自治会へ新規加入の働きかけ  
自治会加入勧誘のチラシを作成し、区長・班長から自治会加入のお誘いを行いました。平成25年度の新規加入は17世帯であり、現在会員数は913世帯となりました。
3. 会員世帯への葬儀参列  
訃報等の連絡に基づき区長・班長が葬儀に参列し、自治会からのお香典をお届けし、ご冥福をお祈りいたしました。
4. 近隣町内会・自治会連合会および近隣学校との交流と親睦を図りました。  
①南地区町内会・自治会連合会、市政懇談会、近隣町内会の夏祭り、諸行事等に出席しました。  
②近隣学校（南第四小学校、小川小学校、南成瀬中学校、小川高等学校）の入学式、卒業式、および学校祭、各種運営委員会に出席しました。
5. コミュニティバス運行協議会活動（4月24日、5月21日、6月13日、6月27日、10月10日、11月28日）に協力しました。成瀬駅ルート（金森～成瀬駅）の運行利用状況、収支状況が報告され、対策について相談しました。「①成瀬駅電車到着時刻に合せた運行ダイヤの見直し、②シルバーパスの方が50円払う」という案が採択され、先ず運行ダイヤの見直しから実施することになりました。

6. 子供会との連携  
子供会3グループに自治会から補助金をお渡ししました。またフェスティバルの子供会模擬店の調整および神輿の注意事項の説明を行い、フェスティバル当日には神輿への協力をいただきました。さらに「夏休みラジオ体操」への協力をいただきました。
  7. 洋寿会との連携  
補助金をお渡しし、フェスティバル、夏休みラジオ体操、敬老祝賀会等の自治会行事への協力をいただきました。
  8. 社会福祉活動への協力  
会員の皆様からいただいた、赤い羽根共同募金：177,661円、歳末助け合い募金 178,965円を町田市社会福祉協議会へお届けいたしました。ご協力ありがとうございました。
  9. 町田簡易保険払込団体連合会総会への参加 5月12日  
旧年度の決算報告と今年度の予算案等について意見交換が行われました。今年度の当自治会への払込団体繰入金は143,315円でした。
  10. 班会開催の推進について  
各班内での防犯、防災に関わることがら、親睦・交流の場として班会の開催を推進していますが、今年度区会が1回、班会が3回開催されました。次年度に向けて対策が必要になります。
  11. 9月18日・「市長と語る会」が当自治会で開催されました。市側から石阪市長初め4名、当自治会から清水会長初め11名が参加しました。市長から下記の近況報告がありました。
    - ① 町田市の国体推進ボランティアに都内最多の1300人が参加
    - ② 小山田ゴミ処理施設を新しくする。2年後にゴミの減量対策としてプラスチックの分別を導入（プラスチック用ゴミ袋は現燃えるゴミ用袋の半額程度）
    - ③ 桜美林横及び野津田青学グラウンドにリニア新幹線トンネル工事拠点を置く
    - ④ 西田スポーツ広場地下に境川氾濫対策の貯水槽を設ける
    - ⑤ 松葉谷戸公園横の道路工事は平成27年までに着手
- 当自治会から25年度の活動状況報告後、以下の要望等について質疑を行いました。
- ① 商店街事業補助金制度は自治会共催時に適用されない。FRFは地域の一大イベントであり、制限について緩和を要請 → 市が持ち帰り検討
  - ② 成瀬駅前センター等の転入手続き窓口で、自治会加入促進のための案内・チラシ等の配布の実施 → 市が持ち帰り検討
  - ③ 自治会が地域団体法人化申請時の加入者数条件緩和の依頼 → 市が持ち帰り検討
  - ④ 大規模災害に関し、以下市からの情報提供がありました
    - ・地域ごとの詳細な防災マップを準備中であり、近日中に配布予定 → 配布済
    - ・防災無線が聞きにくい時は災害ダイヤル（無料）の利用を 0800-800-5181
    - ・成瀬駅南側道路の電力線の地下埋設要望は、市長としても災害対策上実施すべきと考えている事項であり、検討を進める
12. まちカフェ・シンポジウム  
1月19日：まちカフェ・シンポジウム「ご近所からみた地域のつながり」（町内会・自治会連合会、福祉協議会、市民協働推進課共催）に参加しました。NHKの黒川チーフディレクター、高橋連合会長、石阪市長による対談のテーマに、高木副会長が「皆さんが気楽に立ち寄る自治会館の日常」をプレゼンテーションしました。「ユニークな地域のつながり」との好評をいただきました。
  13. 東京国体開催への協力  
9月29～10月7日・総合体育館で開催された、国体競技：バレーボール・バドミントン大会に3名の方の支援をいただきました。ありがとうございました。

#### 健康福祉部 部長：桜庭健一

健康福祉部は町田市健康づくり推進員に成瀬が丘自治会から3丁目1区伊東、桜庭が推薦され参画し、その行事に協力しました。同時に自治会主催の「介護予防教室、健康講演会」の開催等当初の計画通り実施しました。以下主要イベントの結果を示します。地域の福祉ネットワーク構築の作業については情報収集を中心に進めました。具体的な構築作業については今年度着手には至りませんでした。

1. 日 時：8月26日（月）～30日（金）「夏休み健康ラジオ体操」を実施しました。  
場 所：1丁目、2丁目、3丁目児童公園  
内 容：自治会主催、洋寿会、子供会の協力でNHKの放送に合わせ元気よく体操しました。幸いにも天候に恵まれ、一日の休みもなく早朝から大勢の皆さんに参加頂きました。各児童公園近隣にお住いの皆様には早朝からラジオと子供達の元気な声にご理解いただきました。ありがとうございました。5日間の延べ参加人数は546名（239名）でした。内訳は一丁目100名（50名）二丁目124名（50名）三丁目322名（139名）（ ）内数は子供会の参加数です。
2. 日 時：9月8日（日）「成年後見制度の説明」と「福祉サポートまちだ」のPRについて講演会を開催しました。町田福祉協議会福祉サポート系の職員に講演いただきました。  
場 所：成瀬が丘ふれあい会館  
内 容：「成年後見制度」とは認知症、あるいは一人暮らし等によって、意見や判断能力が不自由な方を支援する制度です。今では、将来もしもの時のために成年後見制度への関心が高まっています。当日は21名の方が熱心に聴講・質問しました。尚、成年後見制度の内容や利用方法等について詳細を知りたい方は社会福祉協議会へ相談して下さい。
3. 日 時：11月20日（日）秋の健康づくりの一環として「秋の成瀬尾根を歩く会」が開催されました。JR長津田駅南口（JA田奈長津田支所前）9時30分に集合し、恩田川、成瀬総合体育館、杉山神社、東雲寺、成瀬山吹緑地、風の広場、成瀬尾根、成瀬山公園（昼食12：30～13：00頃）を楽しみ、14時頃に解散しました。自然を感じながら元気よく歩き、無事終了することができました。又地域の方との交流で会話も弾みました  
参加者：成瀬が丘自治会16名（全体参加者200名）が参加されました。お疲れさまでした。
4. 日 時：1月12日（日）  
講座名：目指そう！元気なからだ作り  
場 所：成瀬が丘ふれあい会館  
講 師：スポーツサイエンス博士 武藤順子先生  
内 容：脳トレを兼ねた簡単で楽しい体操を指導していただきました。二人一組でスカーフ、お手玉を利用し、健康なからだ作り、脳の活性化のための体操でした。参加者の皆様は汗だくとなりながら、ゲーム感覚の体操を楽しめました。  
参加者：20名
5. 日 時：1月25日（土曜日）「南わいわい健康まつり」をつくし野コミュニティセンターホールで開催しました（13：30～16：00）。  
場 所：コミュニティセンターホール  
講 師：理学療法士 倉地洋輔先生  
講 話：「ウォーキングをはじめその前にやっておきたい身体のメンテナンス」について
  - ・ 誤ったウォーキングをしていませんか？
  - ・ 健康の為に行っているウォーキングがあなたの体を悪くしているかもしれません～その後先生の指導のもと全身体を動かしその効果を確認しました。
 健康推進員：講話終了後、先生から膝を強く伸ばすだけで筋力がわかる膝伸展筋力測定と軽い体操の説明があり希望者の方に測定を行ないました。同時に健康推進員による健康測定、体組成測定、握力測定、肌水分測定、棒反応測定を行ないました。  
参加者：成瀬が丘自治会22名（全体参加者180名）参加者の皆様お疲れ様でした。  
こさつめぐり
6. 日 時：3月5日（水）に計画した古刹巡りウォーキング（成瀬駅前集合、松葉公園、高ヶ坂松葉調整池、祥雲寺、高ヶ坂石器時代遺跡、熊野神社、原町田ふれあいの森、芹が谷公園、母智丘神社、町田駅）は残念ながら雨天のため中止となりました。

**厚生部**      **部長：土川 邦彦**

**1. 「じゃがいも掘り会」の開催**

日 時：平成25年6月30日（日）9：00～10：00

場 所：成瀬が丘1丁目児童公園先のじゃがいも畑

参加費：1世帯350円

参加数：310世帯

内 容：天候が危ぶまれましたが10時の終了の頃には夏の日差しになりました。子供さんを含む660余名の皆様が参加されました。事故もなく、皆様ご家族・お仲間とのジャガイモの収穫を楽しめました。6月22日の株数確認、草取り、26日の名札作成、当日の準備等にご協力下さいました皆様に感謝いたします。

**2. 第16回「成瀬が丘フラワーロードフェスティバル」の開催**

日 時：平成25年7月27日（土）14：30～21：30

7月28日（日）14：30～21：00

場 所：成瀬駅南口広場

内 容：自治会と商店街共催によるフェスティバル企画委員会・実行委員会の下、早春から準備を重ねて開催に至りました。子供神輿から始まりステージ上での各種パフォーマンス、歌謡ショー、盆踊り、今回は小川高校OBによるロックバンドの参加もあり、来場された方々も大いにお祭りを楽しまれたと思います。初日の演芸時に降雨も飛び入り参加で慌てる場面もありましたが、模擬店は2日間共大繁盛で、大きな事故もなく無事終了することができました。実行委員会の皆様、会員の皆様、ご協力誠にありがとうございました。

**3. 「敬老祝賀会」の開催**

日 時：平成25年9月22日（台風により9月16日「敬老の日」から延期）

13：30～16：00

会 場：成瀬が丘ふれあい会館

出席者：対象者70歳以上471名のうち76名

内 容：昨年より10名多い76名の方の参加があり、にぎやかな祝賀会になりました。会長、来賓の方々からのお祝いの言葉に続き、民舞の皆さんによる踊り、歌謡ショー、カラオケ等楽しいひと時を過ごしながら親睦を深め合ってくださいました。本年は祝賀会に参加されなかった皆さん（世帯毎でなく全員）に班長さんを通じてお祝いのお菓子をお届けしました。

**環境部**      **部長：加藤正男**

**1. 環境推進委員会を開催**

第1回 日時：平成25年5月25日（土）10:00～11:30

第2回 日時：平成25年10月12日（土）10:00～11:30

場所：成瀬が丘自治会館2階

- \* 児童公園清掃及び町内一斉清掃キャンペーンについて
- \* 資源物回収拡大について

## 2. 町内清掃活動

### (1) 児童公園清掃を実施しました。

毎月第3日曜日(小雨時翌週)を公園清掃日と定め、各丁目毎集合し清掃を実施しました。平成25年度1年間延べ775名の参加がありました。推進委員と会員の方々のご協力を頂き有難うございました。町田市より謝礼金として48,000円支給されました。

### (2) 町内一斉清掃キャンペーンを実施しました。

日時：平成25年6月9日(日) 9:00～10:00

参加人員：138名(1丁目38名、2丁目58名、3丁目42名)

内容：各丁目児童公園に集合し、数名毎に分かれて公園清掃及び、道路に散乱するゴミ、ビン、缶、ペットボトル、タバコの吸殻等清掃し、それぞれ分別収集日に出しました。参加者の皆様、ご協力有難うございました。

## 3. 自治会資源回収を実施しました

毎月第1・第3金曜日を回収日と定め資源回収を実施しました。年間実績として町田市から460,572円の資源奨励金が支給されました。

自治会加入促進のチラシの配布時に非会員方への資源回収協力依頼のチラシも同時に配布していただき回収協力をお願いしました。皆様の資源物提供とご協力に対し、深く感謝申し上げます。

## 4. 環境問題の要望への対応

環境推進委員からの要望に対して、町田市へ依頼をしました。

- (1) 町田市の資源回収、収集場から盗んで行く業者があり、町田市3R推進課へ連絡をする。
- (2) 各児童公園の樹木剪定を公園緑地課へ依頼連絡をする。
- (3) 1丁目アパートのゴミ集積場散乱の件、管理不動産に連絡し、徹底指導をしてもらう。
- (4) 2丁目道路陥没の連絡あり、町田市道路補修課に依頼連絡をする。

## 5. 研修会への出席

### (1) 町田市廃棄物減量等推進員研修会、講演会

日時：平成25年7月20日(土) 午後 6:30～8:30

講演テーマ「生ごみのバイオガス化を知る」

場所：町田フォーラム

参加者：須田 隆推進員、加藤環境部長

### (2) 町田市廃棄物減量等推進員リサイクル施設見学

日時：平成25年11月28日(木) 午前7:45 町田バスターミナルプラザ2階集合

場所：千葉県市川市東浜(株)ハイパーサイクルシステムズ工場見学

場所：東京都大田区城南島 3-2-9 (株)リーテム東京工場

参加者：須田 隆推進員

## 防犯交通部 部長：柴田 和人

### 1 防犯パトロール

#### (1) 「防犯パトロール」の定期的な実施と報告

防犯パトロール隊(区長、防犯推進委員、班長、有志で構成される12グループ総勢124名)により、各グループ月1回、主に下記の事項についてパトロールを実施・報告し、対策を講じました。実施期間は、引継ぎの関係から6月から翌年度5月までです。

- ・防犯対策のため街路灯の「球切れ」 → 28灯報告
- ・交通安全のため「交通標識」「カーブミラー」「道路の穴、段差」等 → 9件報告
- ・違法駐車・違法駐輪の状況等
- ・交通標識の妨げになる「枝葉のはみだし」等

平成25年度 防犯パトロール参加人数

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
参加人員	51	46	100	71	93	84	56	96	70	60	44		

(2) 「防犯パトロール全体会議」開催

日 時：5月26日（日）10：00～12：00

場 所：自治会館2階

出席者：清水・岡庭副会長、柴田防犯交通部長、区長、防犯推進委員、班長、有志 計80名

議 題：

- ア 防犯パトロールメンバー構成について
- イ 防犯パトロールの装備について（新区長、新班長に自治会の帽子を配布）
- ウ 今年度の活動計画概要について
- エ 防犯防災提灯増設について
- オ 各グループ別に打ち合わせ

(3) 「防犯推進委員会」開催

日 時：6月23日（日）10：00～11：30

場 所：自治会館2階

出席者 清水会長代行・岡庭副会長、柴田防犯交通部長、区長、防犯推進委員 計36名

議 題：

- ア 防犯交通部年間計画について
- イ 防犯パトロールメンバー表確認
- ウ 広報への防犯パトロール報告について

(4) パトロール装備品の維持管理

各グループの過不足調整を行いながら、装備品の維持管理を続行して行くこととしました。

(5) 第16回「成瀬が丘フラワーロードフェスティバル」の交通整理・警備実施

日 時：7月27日（土）7月28日（日）

防犯推進委員、防災委員、会館委員、会員、各有志の協力により、会場の交通整理及び警備を行い、大きなトラブルもなく、無事終了いたしました。

(6) 防犯防災提灯、電気代補助金の支給

年末に各戸26年度分の電気代をお届けしました。

日常管理と修理が必要となった場合の連絡をお願いしました。

(7) 「年末警戒夜回り」実施

日 時：12月28日（土）12月29日（日） 午後8時～ 午後9時～

防犯推進委員、役員、区長、班長、会員有志の皆様、お子様、お孫さんに参加をいただき、7グループに分かれてパトロールを実施いたしました。延べ210名を超える多くの方々に参加いただき「戸締り用心、火の用心！」と呼び掛けました。ご協力して頂いた皆様、大変有難うございました。

2 「町田市町内会・自治会連絡会議」への参画

(1) 日 時：4月26日（金）

場 所：町田警察署

出席者：清水副会長、柴田防犯交通部長

内 容：振り込め詐欺、侵入盗被害、ひったくり被害等の防止について

- (2) 日 時：9月8日(日)  
場 所：生涯学習センター  
出席者：岡庭副会長、柴田防犯交通部長  
内 容：立正大学小宮教授による「犯罪機会論」について
- (3) 日 時：10月14日(月)  
場 所：市民フォーラム  
出席者：柴田防犯交通部長  
内 容：安全・安心な街づくり、防犯の集い

### 3 「町田市青少年健全育成・南第四地区委員会」への参画

- (1) 日 時：5月29日(水)  
場 所：南第四小学校・会議室  
出席者：柴田防犯交通部長  
議 題：平成24年度事業報告・会計及び会計監査報告  
平成25年度事業計画・予算・役員・委員の紹介
- (2) 日 時：9月17日(火)  
場 所：南第四小学校・会議室  
出席者：柴田防犯交通部長  
議 題：第52回「夕涼みゆかたまつり」と研修
- (3) 日 時：平成26年2月21日(金)  
場 所：南第四小学校・会議室  
出席者：柴田防犯交通部長  
議 題：「天体観望会」と「連絡協議会」の報告

## 自主防災部 部長：石原 信行

### 1. 自治会活動

#### (1) 自主防災部リーダー・サブリーダー会議の開催

- 第1回 日時：平成25年5月18日(土)  
場所：自治会館2階  
参加者：清水副会長、岡庭副会長、山本総務部長、防災組織役員、  
リーダー・サブリーダー 計15名  
内容：防災組織図、年間活動計画の確認等
- 第2回 日時：平成25年8月24日(土)  
場所：自治会館2階  
参加者：清水会長、岡庭副会長、防災組織役員、リーダー・サブリーダー 計14名  
内容：自主防災訓練(10月20日)の内容討議・審議、防災マニュアル発行について
- 第3回 日時：平成25年11月9日(土)  
場所：自治会館2階  
参加者：清水会長、高木副会長、山本総務部長、防災組織役員、リーダー・サブリーダー 計14名  
内容：雨天中止になった自主防災訓練(10月20日)に代わるビデオ講習会についての打ち合わせ

#### (2) 自主防災部全体会議の開催

- 第1回 日時：平成25年6月15日(土)  
場所：自治会館2階  
参加者：清水会長代行、岡庭副会長、山本総務部長、防災組織役員、



- リーダー・サブリーダー・防災組織団班員 計 52 名  
内容 : 防災組織図、年間活動計画の確認、各防災班の役割確認  
第 2 回 日時 : 平成 25 年 9 月 29 日(日)  
場所 : 成瀬が丘ふれあい会館  
参加者 : 岡庭・高木副会長、山本総務部長、防災組織役員、  
リーダー・サブリーダー・防災組織団班員 計 62 名  
内容 : 自主防災訓練(10 月 20 日)の内容を全体及び各防災班別で討議・確認

**(3) ビデオ講習会の開催**

- 日時 : 平成 25 年 11 月 24 日(日)  
場所 : 成瀬が丘ふれあい会館  
参加者 : 約 100 名  
内容 : 自主防災訓練に向けて、春より計画を進め準備を整えましたが雨天中止になりました。訓練に替えて DVD による防災ビデオ上映とアルファ米調理講習を実施しました。多くの皆様にご参加いただきありがとうございます。当日準備等にご協力いただいた 部員の皆様、会員の皆様に感謝申し上げます。

**(4) 防災備品の保守点検作業**

- ・街頭消火器(42ヶ所)の点検と汚れた丸窓交換を消火班リーダー、メンバーの協力により 6 月、7 月に実施
- ・防災倉庫の点検、整理を 6 月、7 月、1 月、2 月に実施
- ・医薬品の交換(7 月)、備蓄飲料水の入れ替え(12 月)を実施
- ・防災倉庫内の発電機、チェンソーの稼動テストを救護班リーダーが実施

**(5) 年末警戒夜回りに参加**

- 日時 : 平成 25 年 12 月 28 日(土)、29 日(日)

**2. 市、消防等関係機関との連携活動**

会議、講習、訓練、見学等参加の形は様々でしたが、防災の情報を得、自主防災活動に役立てたいという思いで積極的に各行事に参加しました。同時に意見交換の場ともなり、多くの事を学ばせていただき活動の参考になりました。

**(1) 町田市総合水防訓練**

- 日時 : 平成 25 年 5 月 26 日(日)  
場所 : 鶴見川クリーンセンター  
参加者 : 石原自主防災部長  
内容 : 都市型水害に対応したさまざまな水防工法や救助訓練の見学

**(2) 町田市自主防災組織新任班長講習会**

- 日時 : 平成 25 年 7 月 28 日(日)  
場所 : 町田市役所本庁舎  
参加者 : 石原自主防災部長、広瀬リーダー、青木リーダー、三好サブリーダー  
内容 : 各防災班に分かれての講習、実技指導

**(3) 町田市総合防災訓練**

- 日時 : 平成 24 年 8 月 25 日(日)  
場所 : 南町田鶴間公園  
参加者 : 清水会長、岡庭副会長、石原自主防災部長、青木リーダー、齊藤リーダー、  
佐藤サブリーダー、加幡給食給水班担当  
内容 : 市主催の防災訓練、当自治会は炊き出し訓練、災害時医療救護訓練に参加

**(4) 町田市防災マップ(素案)に対する意見書提出(11 月)**

町田市防災マップ(素案)に対する防災組織役員、リーダー、サブリーダーの意見を集約し市に提出しました。

**(5) 町田市自主防災リーダー講習会**

- 初日 日時 : 平成 25 年 11 月 23 日(土)  
場所 : 市役所災害対策本部室  
参加者 : 高木副会長  
内容 : 「災害時に必要となる防災リーダー像」をテーマとした講演と講演者による  
パネルディスカッション
- 2 日目 日時 : 平成 25 年 12 月 8 日(日)  
場所 : 町田第一小学校  
参加者 : 高木副会長  
内容 : 避難所開設に伴う運営会議模擬訓練

**(6) 第 14 回 町田市消防団第 2 分団ポンプ操法大会**

- 日時 : 平成 25 年 6 月 9 日(日)  
場所 : 成瀬クリーンセンター  
参加者 : 清水会長代行、石原自主防災部長  
内容 : 第 2 分団ポンプ車 8 隊による消防操法の見学

**(7) 第 37 回 町田市消防団ポンプ操法大会**

- 日時 : 平成 25 年 6 月 30 日(日)  
場所 : 町田リサイクル文化センター駐車場  
参加者 : 石原自主防災部長  
内容 : 市内 5 つの消防分団から選抜された 13 隊によるポンプ操法大会の見学

**(8) 町田市消防団創立 55 周年記念、平成 26 年出初式**

- 日時 : 平成 26 年 1 月 19 日(日)  
場所 : 町田市民ホール  
参加者 : 石原自主防災部長  
内容 : 団長の訓示、市長、消防署長、来賓の挨拶、各表彰、消防操法大会の結果報告  
等

**(9) 避難所関係者連絡会(平成 25 年度開催された会議は下記の通りです)**

- ・小川小学校避難所関係者連絡会  
日時 : 平成 25 年 6 月 21 日(金)  
場所 : 小川小学校  
参加者 : 清水会長代行、石原自主防災部長  
内容 : 「町田市地域防災計画」について市からの説明、近隣自治会との意見交換
- ・小川高等学校避難所関係者連絡会  
第 1 回 日時 : 平成 25 年 8 月 29 日(木)  
場所 : 小川高等学校応接室  
参加者 : 石原自主防災部長  
内容 : 避難所運営委員会の設立、避難施設開設・運営マニュアルの説明、質疑応  
答
- 第 2 回 日時 : 平成 25 年 12 月 27 日(金)  
場所 : 小川高等学校応接室  
参加者 : 清水会長、山本総務部長、石原自主防災部長  
内容 : 避難施設開設・運営マニュアルの説明、確認と防災倉庫の資機材の見学

**(10) 小川高等学校宿泊防災訓練**

- 日時 : 平成 25 年 6 月 12 日(水)  
場所 : 小川高等学校  
参加者 : 清水会長代行、石原自主防災部長  
内容 : 1 年生 320 名の防災訓練を見学

日頃の活動を御支援いただきました部員の皆様、会員の皆様に深く感謝申し上げます。

## 広報部 部長：山西 秀明、青山 如生

### 1. 「定期総会報告」の発行

平成25年4月、第46回定期総会議事録に基づき総会報告号を発行しました。

### 2. 「成瀬が丘自治会広報」の発行

平成25年5月から平成26年4月まで、毎月開催された定例役員会の終了後、1週間以内に発行しました。

#### 『記載内容』

(1) 定例役員会での報告事項及び審議事項の概要と決定事項の報告

(2) 自治会による各種行事の開催案内及び写真付き報告記事

#### 〔行事の掲載例〕

7月 いも掘り会（報告）

8月 第16回成瀬が丘フラワーロードフェスティバル（報告）

9月 敬老祝賀会報告（報告）

10月 第12回成瀬が丘自治会バザー、自主防災訓練（案内）

11月 「秋の成瀬尾根を歩く」健康づくりウォーキング（案内）など

(3) 自治会の慶弔や新規加入者の報告

(4) 自治会からのお知らせやお願い

なお、紙面の作成にあたっては、イラストや囲み記事、各種行事の様子が伝わる写真を使用するなどの工夫をし、会員の皆様への伝わり易さを第一に考え、読みやすい紙面作りに努めました。

### 3. 広報原稿・写真の保管

広報の原稿・行事様子の写真（広報に使用しなかった題材含む）は会員の皆様がいつでも閲覧できるように自治会館のパソコンに保存してあります。

会員の皆様にはたくさんのご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

## 会館委員会 委員長：山喜多 康一

### 1. 自治会館改修委員会との連携について

平成24年度に発足した改修委員会に主幹部として参加し、平成25年度は会館の改修内容の概要を取りまとめ町田市へ補助金申請書を提出しました。具体的内容は改修委員会の報告のとおりです。

### 2. 日常での自治会館の保守、保全について

改修委員会による大幅な改修工事が計画されておりますので、当面の会館補修は最少限度とし、今年度は老朽化で使用不能となった1階のエアコンをやむを得ず新品と交換しました。

### 3. 自治会館の利用率について

今年度の利用件数は110件、収入は75,200円で、残念ながら件数、収入も前年をやや下回りました。

#### 4. バザーの開催について

今年も恒例の駅前バザーを10月6日に開催しました。12回目になります。例年のように当日を楽しみに来られた方も多く、時間前には列もできる盛況でした。売上は83,557円で自治会館の運営・維持費として使用させていただきます。

会員の皆様には多くの品物を提供していただき有難うございました。また、集まった品物の点検や整理、更には当日での販売に自治会役員、会館委員、その他大勢の方々にお手伝いをしていただき有難うございました。

#### 5. 自治会館の年末大掃除について

年末大掃除を12月14日に実施しました。例年同様、自治会役員、会館委員ほか22名の方の協力によりシャッター、雨戸、サッシ、階段、ガラス戸等の外回りの水洗い、照明器具、換気扇、エアコン、の手入れと点検、玄関、階段、台所、トイレ等の室内の清掃や外回りの草取りなど、日頃清掃をしない個所を重点に清掃をしました。ご協力有難うございました。

### ふれあい会館管理運営委員会 委員長：押川 英一

会員のみなさまには、日頃からふれあい会館の利用及び管理運営にご協力を頂き厚くお礼申し上げます。ふれあい会館も建設して約7年半が経過しました、一応の安定期にさしかかったかともおもわれますがまだまだ問題も発生しています、これからは皆様のご意見にそって改善してまいります、以下、管理運営(委員会)として1年間の主な活動状況と諸事項について報告いたします。

#### 1. ふれあい会館の利用状況について

使用率は43.2%(前年41.1%、約2%増)です「各ホール・洋室・和室を午前、午後、夜間にわけてすべて使用されたことを100%とした年間の利用割合」です。

和室を洋風化したことによる効果もあって16.1%(前年13.8%約2%増)、第2ホールの区切り使用が増え59.5%(前年52.4%約6%増)その他の部屋はほとんど変わりなしでした。

1年間の使用総人数17,891人(前年より約1,100人増)で新記録を達成しました、この人数には総会、選挙、敬老祝賀会参加者は含まれておりません。

○今年の特記使用は東京都知事選挙(2月)と町田市長・市議会議員の選挙(2月)が行われ会館が使用されました。

#### 2. 管理運営の実施方法等について

日常の管理運営は、会員による当番制で9班 約70人で実施しています、無報酬の活動で責任ある仕事です、夜遅く確認の巡回もやって頂いております、清掃班ではトイレやスリッパの清掃を含め全般にわたって担当していただいております、いつもきれいに気持ちよく使用できるのもこのように会員の努力によるものです。

また、管理運営に関しては、リーダー会、班会を開催して問題点等を検討しています。

#### 3. 備品等の整備状況について

- 室内テレビ、掃除機1台、湯沸ポット2台(1台不良で処分)を購入しました。
- 救急箱の設置等行いました。

#### 4. 改修のための積立金等について

台風・地震・その他経年劣化に対応するため資金を積立しておく必要があります、今年も改修積立金40万円/年と自治会会館の積立10万円/年も同じく行いました。

#### 5. 具体的活動について

(1) 成瀬が丘ふれあい会館だより第14号・15号の発行(5月、11月)4班と5班の紹介を行いました。

(2) 管理運営委員会の開催(10月 3月)

(3) 「2012年度町田市町内会・自治会等集会施設利用状況報告書」の提出(5月)部屋別、月別、利用者数等を市長宛報告しました。

- (4) 全会員意見要望懇談会の開催（11月）  
ふれあい会館全委員68中48人の出席のもと懇談会を開催、意見交換をおこないました、多くの貴重な意見が出されました。
- (5) 自治会組織の一部署となったことによる、ふれあい会館管理運営規則の改正について  
規則の改正のため関係者による検討（今年度だけで4月19日、5月9日、6月13日、10月7日）し、最終案を作成しました。  
10月21日 ふれあい会館管理運営委員会を開催し「ふれあい会館管理運営及び使用に関する規程」の最終案を説明し全会一致承認されました。

## 自治会館改修委員会 委員長： 清水 秀人

佐々木委員長の逝去に伴い8月度の改修委員会から委員長の任を引き継ぎ、1名減の全13名の委員で活動を継続しました。今年度は9回の委員会を開催し、上半期は事業計画申請書の作成・提出作業、下半期は改修内容の検討、会館の土地所有者の逝去に伴う名義人変更の登記、自治会の法人化等について検討・実行しました。以下は主要な報告事項です。

- 9月17日に平成25年度町田市町内会・自治会等集会施設整備事業計画申請書を町田市長に提出しました。改修目的・範囲は第46回定期総会で承認をいただいた以下としました。
  - 老朽化対策に加え、コミュニティ施設・地域防災活動の拠点として更に使い勝手の良い集会施設に再生する
  - 耐震診断士によるほとんど耐震性がないとの診断結果を受け、新耐震基準に適合する（震度6強の地震で倒れない）耐震補強も改修計画に含める
  - 上記の工事、及び必要な経費を含めた総事業費の上限を850万円とし、市からの補助金350万円、ふれあい会館会計から残500万円を充当する
- 市役所から事業計画承認書を受領（3月14日）し、次の段階に移行することになりました。今後は設計内容確認書提出、補助金申請書提出を経て工事段階に移行し、26年度末には工事完了、補助金受給の運びとなります。
- 申請書を作成するにあたり、自治会館の土地権利者12名から改修の同意を得、更に逝去された小林氏に代わり、副会長の岡庭氏を共有者とし、登記しました。また、今後権利者の逝去等に伴う、相続・登記等の煩雑さを考慮し、市の推奨する自治会の法人化を検討すべきとの委員会提言を行いました。本件は3月度の役員会で承認され新年度から検討を開始します。

## 第2号議案

### 平成25年度会計報告及び監査報告

- |                     |       |
|---------------------|-------|
| 1. 会計報告及び監査報告       | p. 14 |
| 2. ふれあい会館会計報告及び監査報告 | p. 15 |

平成25年度会計報告書

一般会計

項目	金額	主な内容
前年度よりの繰越金	1,533,707	預金:1,495,142 現金:38,565
経常収入	2,179,400	913戸 17戸
臨時収入	14,000	自主防災:107,400、公園:48,000 自治会:196,600、資源:460,572
雑収入	826,822	
収入合計	3,321,050	雑収入:143,315 手帳:114,060、敬老祝金:20,000 列物延滞所代:2,000
繰越金	4,854,757	

項目	金額	主な内容
前年度繰越金	346,588	普通預金:346,588
一般会計より繰入金	250,000	
金庫維持協力金	39,000	17戸
金庫使用料	75,200	
バザー	83,557	
その他	64	利息
収入の計	197,821	
金庫維持経費	39,940	保険:39,940
水道光熱費	271,653	水:54,523、水道:21,188、 電:129,088、照明:66,804
修繕費	110,000	エアコン
その他	299,255	ハザード:25,616、所有権:66,404
支出の計	720,848	改修コンクリート:205,235
収支金額(次年度への繰越)	73,561	普通預金:73,561

成瀬が丘自治会 会長 清水 秀人  
 会計 広瀬 豊一  
 会計 飯野 敬治  
 上記の通り相違ありません  
 平成26年 3月 30日 監査 原田 和弘  
 羽田 啓吾

成瀬が丘自治会  
平成26年3月30日

項目	金額	主な内容
経常経費	103,603	総金:50,675、班金:3,833、町田市市長来客:7,095
役員手当	191,000	役員24名
役員通信費	125,000	役員24名、班長53名
通信広報費	52,972	電話料金:48,012
事務消耗費	232,281	PC一紙:96,395、インク等:69,365、印刷機リース料:20,160、金庫事務用品:41,919
交際費	154,000	香典:95,000、適合関係:59,000
事務局費	600,000	通常事務局費:600,000(50,000x12ヶ月)
寄付金	83,000	赤十字:5,000、社協:5,000、適合会費:12,000、消防団協力金:50,000
雑費	55,105	貸金庫借料:12,600
小計	1,596,961	
広報費	0	
環境費	109,320	公園清掃:77,880、清掃キリンペン:29,040
防犯費	319,215	提灯設置関係:39,688、提灯電氣代:143,000、夜回り:52,768、防犯キヤップ:56,700
防災費	130,557	防災訓練:116,521、防災倉庫車水:5,976
厚生費	505,873	洋券金:80,000、子供会:22,000、芋掘り:212,394、敬老記念:187,903
健康福祉費	5,485	ラジオ体操:3,225
予備費	333,600	防災ハル協賛金:300,000、掲示板工事:33,600
小計	1,404,050	
経費合計	3,001,011	
金庫収支金計に繰り入れ	250,000	
次年度への繰越金	1,603,746	普通預金:1,577,871、現金:25,875
合計	4,854,757	

平成25年度自治会費・入金・金庫維持協力金明細書

区別	自治会費	入金	協力金	合計
1丁目1区	475,800	3,000	8,000	486,800
2丁目1区	326,600	2,000	6,000	334,600
2丁目2区	258,400	2,500	7,000	267,900
3丁目1区	304,800	1,000	3,000	308,800
3丁目2区	345,800	3,000	8,000	356,800
3丁目3区	468,000	2,500	7,000	477,500
合計	2,179,400	14,000	39,000	2,232,400

成瀬が丘ふれあい会館収支会計報告(平成25年度)

平成26年3月20日現在

項目	予算	決算	主な内容	
前年度より繰越金	3,847,768	3,847,768		
収入の部	会館使用料	2,200,000	2,161,600	
	その他入金	0	0	
	預金利息	1,000	689	8月(323)、2月(366)
	収入小計	2,201,000	2,162,289	
合計	6,048,768	6,010,057		

項目	予算	決算	主な内容	
支出の部	会議費	70,000	27,552	班会
	通信費	25,000	23,876	電話料金
	事務用品費	50,000	25,951	プリンターインク(17000)、事務用品
	管理運営費	190,000	154,215	日常管理懇談会費等
	交際慶弔費	10,000	0	
	光熱費	350,000	419,905	電気料金
	水道料	30,000	31,570	水道料金
	会館備品	350,000	167,880	掃除機76,000、ポット24,000、テレビ50,000、
	修繕費	60,000	5,047	
	消耗品費	100,000	68,339	リースモップ、トイレ用品、洗剤等
	雑費	50,000	12,594	
	保険料	50,000	47,730	9月 引き落とし
	改修積立金	400,000	400,000	3/12 改修積立定期預金
	自治会館積立金	100,000	100,000	3/12 自治会館積立定期預金
	払戻金(取消変更)	160,000	117,300	
	予備費	100,000	0	
合計	2,095,000	1,601,959		
次年度への繰越金	3,953,768	4,408,098		
支出の合計	6,048,768	6,010,057		

改修積立金

(定期預金通帳管理)

積立年月	金額	備考
H20.3.31	400,000	
H21.3.25	400,000	
H22.3.25	400,000	
H23.3.18	400,000	
H24.3.14	400,000	
H25.3.14	400,000	
H26.3.12	400,000	
利息	4,516	
計	¥2,804,516	

自治会館積立金

(定期預金通帳管理)

積立年月	金額	備考
H24.3.14	100,000	
H25.3.14	100,000	
H26.3.12	100,000	
利息	25	
計	¥300,025	

成瀬が丘ふれあい会館運営委員会

委員長 押川 英一

会計 川田 次郎

会計 大北 美知子

上記の通り相違ありません

平成26年 3月 20日

監査 星野 實

監査 村田 優

### 第3号議案

#### 自主防災体制強化について

首都直下型地震等自然災害の発生に備え、自主防災体制を強化し、専門性・継続性を高めるため自主防災部長の選出方法、任期を変更したい。自主防災部長はこれまで各区から輪番制で選出される専門部長の中から選出されてきたが、平成26年度役員選出時から公募により選出する役員とし、任期を2年としたい。これに伴う規約・規則の改定については第5議案に示します。(本件、平成26年1月度役員会で承認済)

### 第4号議案

#### 正副総務部長、健康福祉部長の改選時期変更について

部の設置年度の違いから、これまで総務部長、総務副部長、健康福祉部長の任期が他の役員と1年ずれていた。自治会機能上選出時期を合わせることが効率的であることから、平成26年度改選時に他の役員と合わせて全役員を一斉に改選することとしたい。本件は例外的な事項として取扱い、これに伴う規約・規則の変更は実施しないこととする。(本件、平成26年1月度役員会で承認済)

### 第5号議案

#### 自治会規約・規則の改定について

上記第3号議案の承認を受け、既存の規約・規則の不整合事項について必要な改定を実施したい。(本件、平成26年4月度役員会で承認済)

##### (1) 自治会規約の改定

###### ① 規約第13条 役員の任期

健康福祉部長、自主防災部長の任期2年を明確にするため、下記の改定を行う。

〈現行〉 1、区長及び専門部長の任期は1年とし、その他の役員の任期は2年とする。  
ただし、再任を妨げない。

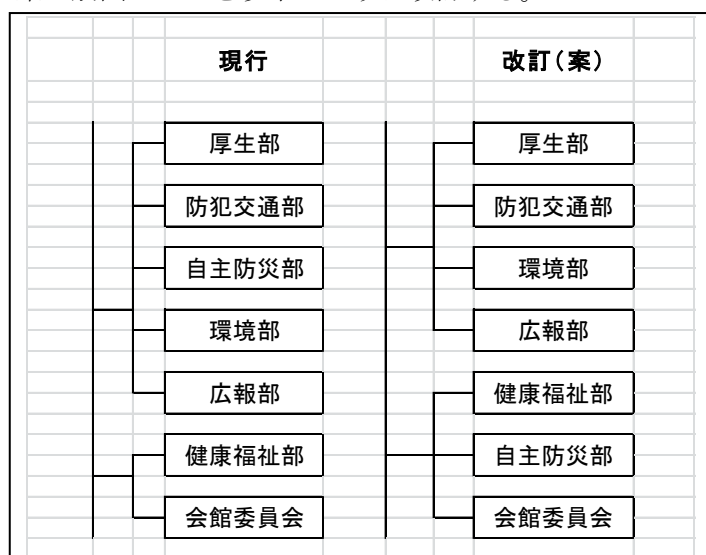
〈改正案〉 1、各区から選出される区長及び専門部長の任期は1年とし、その他の役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

※「各区から選出される」を追記する。

##### (2) 自治会規則の改定

###### ① 【規則3】自治会組織に関する規則の改定

第2条の別図3-1を以下のように改訂する。





## ②【規則4】役員の改選手続きに関する規則

本規則で運用される役員の範囲を明確にするため、下記の改定を行う。

〈現行〉(目的)

第1条 この規則は「成瀬が丘自治会規則」第11条第1項に基づき、役員の選任(改選)についての手続きを定める。この規則に規定する役員とは規約10条1項に示す区長、専門部長及び委員長を除く役員(以下「役員」という)とする。

〈改定案〉(目的)

第1条 この規則は「成瀬が丘自治会規則」第11条第1項に基づき、役員の選任(改選)についての手続きを定める。この規則に規定する役員とは規約10条1項に示す各区から選出される区長及び専門部長及び委員長を除く役員(以下「役員」という)とする。  
※「各区から選出される」、「及び」を追記、「及び委員長」を削除する。

## ③【規則10】専門部長および委員長の職務に関する規則

【規則10】に専門部長及び委員長の選出方法が記載されていないため、下記条文を第3条として追加改定する。これに伴い、現第3条以下の条数を順次繰り下げる。

〈追加案〉(専門部長の選出方法)

第3条 専門部長は原則として当該班の会員による輪番制とする。但し、健康福祉部長、自主防災部長を除く。

## 第6号議案 役員改選

上記第4号議案、第5号議案の承認を受け、正副総務部長、健康福祉部長を含め平成25年度で任期満了になる下記の役員の改選を行う。

1. 会長1名、副会長2名、監事2名、総務2名、会計2名、自主防災部長1名  
健康福祉部長1名、会館委員長1名、ふれあい会館管理運営委員長1名 計13名
2. 区長6名、専門部長5名、(厚生部長1名、環境部長1名、防犯交通部長1名、広報部長2名)  
計11名

輪番制で選出された役員候補者及び【規則4】「役員改選手続きに関する規則」に規定する選考委員会で推薦された役員候補者をp. 18に示す。

## H26年度役員（案）

役名	氏名	自・他薦	丁・区・班
会長	岡庭 清 <small>おかにわ きよし</small>	他薦（新）	3丁目3区2B班
副会長	羽田 啓吾 <small>はた けいご</small>	他薦（新）	1丁目1区9班
副会長	山本 金雄 <small>やまもと かねお</small>	他薦（新）	2丁目1区6班
総務部長	岡村 浩 <small>おかむら ひろし</small>	他薦（新）	3丁目1区4班
副総務部長	笠原 昭彦 <small>かさハラ あきひこ</small>	他薦（新）	3丁目3区3班
会計	飯野 敬治 <small>いいの けいじ</small>	他薦（継続）	2丁目1区6班
会計	馬場 進 <small>ばば すずむ</small>	他薦（新）	3丁目3区2A班
監事	原田 和弘 <small>はらだ かずひろ</small>	他薦（継続）	2丁目1区4班
監事	萱田 哲雄 <small>かやだ てつお</small>	他薦（新）	3丁目2区3班
会館委員長	山喜多康一 <small>やまきた こういち</small>	他薦（継続）	3丁目1区2班
ふれあい会館 管理運営委員長	押川 英一 <small>おしかわ えいち</small>	他薦（継続）	3丁目1区3班
健康福祉部長	南 瑛掄 <small>みなみ ひでとし</small>	他薦（新）	2丁目1区4班
自主防災部長	広瀬 豊一 <small>ひろせ とよかず</small>	他薦（新）	3丁目3区3班
広報部長	柴田 哲郎 <small>しばた てつろう</small>	新任	2丁目1区7班
広報部長	児玉 俊一 <small>こだま しゅんいち</small>	新任	2丁目2区9班
環境部長	堤 貞夫 <small>つつみ さだお</small>	新任	3丁目1区7班
厚生部長	窪園 洋一 <small>くぼその よういち</small>	新任	3丁目2区2班
防犯交通部長	宮村 宏 <small>みやむら ひろし</small>	新任	3丁目3区2A班
一丁目一区区長	須長 秀行 <small>すなが ひでゆき</small>	新任	1丁目1区2班
二丁目一区区長	石原 裕 <small>いしハラ ゆう</small>	新任	2丁目1区6班
二丁目二区区長	望月 克美 <small>もちつき かつみ</small>	新任	2丁目2区10班
三丁目一区区長	井沢 吉郎 <small>いざわ よしお</small>	新任	3丁目1区1班
三丁目二区区長	夏堀 昌次郎 <small>なつほり しょうじろう</small>	新任	3丁目2区1班
三丁目三区区長	君塚 三男 <small>きみづか みつお</small>	継続	3丁目3区9班

## 第7号議案

### 平成26年度事業計画（案）

#### 一般事項に関する計画

1. 自治会法人化を進める特別委員会（「法人化委員会」）を立ち上げ、活動を開始します。（本資料議案9参照）
2. 「会員名簿」は前回発行から既に5年が経過しているため、改訂版を発行したい。名簿作成にあたっては1項の法人化のためのデータベースに資する目的もあり、会員の皆様のご理解、ご協力をお願いします。
3. 自治会へ新規加入の働きかけをおこないます。  
前年作成の加入勧誘チラシを配布し、勧誘活動を行います。新規加入者へ記念誌「町田市成瀬が丘40年のあゆみ」、会員名簿、防災マップを配布します。
4. 近隣町内会・自治会連合会（南地区町内会・自治会連合会、市政懇談会、近隣町内会の夏祭り）および近隣学校（南第四小学校、小川小学校、南成瀬中学校、小川高校）の入学式、卒業式および学校祭、各種運営委員会に出席し、親睦と交流を図ります。
5. 町内会、自治会連合会主催の行事に積極的に参加協力します。
6. 洋寿会、子供会等の町内関係団体との連携を持ち、町内の発展に協力します。
7. 成瀬が丘フラワーロードフェスティバルを成瀬が丘商店振興組合と共同開催します。
8. 区会、斑会の開催を促進し、会員の交流、親睦を図ると共に、意見要望の収集と対応に努めます。今年度は「防犯・防災」をテーマにして開催を促進します。
9. 社会福祉活動（赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金等）に協力します。
10. コミュニティバス運行協議会に参加し、健全運営に協力します。
11. 町田市簡易保険払込団体連合会に参加し、契約会員の保険運営に協力します。

#### 健康福祉部

健康福祉部は地域福祉ネットワーク構築を加速するために町田市南第2高齢者支援センター、洋寿会、民生委員、商店会、子供会等の関連団体と情報交換、意見収集を主に活動します。また、町田市健康づくり推進員の行事に自治会代表として参画し、健康促進のための活動を会員の皆様に展開いたします。以下に示すイベントを今年度も実施します。会員の皆様の積極的なご参加をお願いします。

1. 夏休み健康ラジオ体操を実施します。
2. 出張講演・講習会等を実施します。
3. 出張介護予防教室を開催します。
4. 秋、春ウォーキングに参画し、皆様と共に、健康づくりを推進します。
5. 南わいわい健康まつり（健康づくり推進員による各種健康測定）に参画し、会員皆様の参加の呼びかけを行います。

#### 厚生部

会員相互の親睦を図るため、以下を実施します。

1. 「じゃがいも掘り会」を実施します。（6月末を予定しています。）
2. 第17回「成瀬が丘フラワーロードフェスティバル」を開催いたします。  
（7月末の土・日2日間の予定とします。）
3. 「敬老祝賀会」を実施いたします。（9月15日 敬老の日）
4. 自治会館改修後の「ふれあいサロン」（仮称）の立ち上げに注力します。
5. その他、会員の厚生、文化活動に関する行事を企画、立案できるように努めてまいります。

## 防犯交通部

「安全・安心で住みよい町づくり」のため、下記の事業を実施し、改善に努めます。

### 1. 「防犯パトロール」の実施と報告

防犯パトロール隊(12グループ、約124名)による月1回のパトロールを実施、報告します。  
下記事項について点検し、問題がある場合は担当部と連携して対策を講じて行きます。

- ・防犯対策のため街路灯の「球切れ」
- ・交通安全のため「交通標識」「カーブミラー」「道路の穴、段差」等
- ・違法駐車・違法駐輪の状況等
- ・交通標識の妨げになる「枝葉のはみだし」等

### 2. 防犯防災提灯の維持管理について

維持管理を防犯交通部事業の一環として、必要に応じて増設やメンテナンスに取り組んで行きます。

### 3. 第17回「成瀬が丘フラワーロードフェスティバル」の警備を実施します。

### 4. 「年末年始警戒」の一環として年末夜回りを実施します。

### 5. 「町田市青少年健全育成・南第四地区委員会」に参画します。

## 自主防災部

安全・安心で住みよい街づくりの為、自主防災部は防災意識向上の推進に努めます。

### 1. 自主防災体制の見直しを行います。

### 2. 成瀬が丘自主防災訓練を実施します。

### 3. 災害時避難施設となる小川高等学校等の避難所関係者連絡会において、近隣自治会と連携し、運営マニュアル作成に参画します。

### 4. 首都圏直下型地震に備え、防災に対する意識の高揚を図ります。

- ・町田市主催の訓練、研修、講演会に参加し、必要な情報を会員に展開します。
- ・防災行事の参画、推進に努めます。

### 5. 災害に備え、防災資機材の点検と整備を行います。

### 6. 街頭消火器の点検を実施します。

## 環境部

住みよい地域作りを目指し、環境美化を守るため下記の活動をいたします

### 1. 毎月各丁目児童公園清掃を、会員皆様のご協力を得て実施します。

(毎月第3日曜日 午前9:00より 雨天の場合は翌週の日曜日)

### 2. 町内一斉清掃キャンペーンを、会員皆様のご協力にて実施します。

### 3. 自治会資源物回収拡大のPRと戸別回収日(毎月第1、第3金曜日)のご協力をお願いいたします。 (自宅前に出してください)

## 広報部

### 1. 「第47回定期総会報告」の発行

平成26年度 成瀬が丘自治会定期総会報告を発行します。

### 2. 広報紙の作成・発行

「成瀬が丘自治会広報」を毎月発行します。

発行回数：12回

発行日：これまでと同様に、役員会終了の翌週に発行

### 『おもな内容』

- (1) 役員会における報告事項及び審議事項の概要
  - (2) 自治会による各種行事の案内及び実施行事の報告  
会員の関心の高い行事、事業のPR及び報告（写真の掲載を含む）
  - (3) 自治会員の訃報及び新入会員の紹介
  - (4) その他、防犯・防災問題、環境、健康、福祉関連の話題等、有益な情報の提供
3. 記事掲載についての工夫  
各専門部の種々実施行事について、内容や様子をより上手く伝えられるように、さらに紙面の工夫を行っていきます。
4. 広報原稿の保管  
自治会館のパソコン本体とUSBメモリーに総会資料、広報の電子ファイルを保管します。
- 平成26年度の広報部の活動は、「自治会広報誌」の作成、発行だけでなく、広報活動を通して、会員の皆様に尚一層、色々な行事等にご参加いただけるような働きかけを行える広報の作成に心がけたいと思います。

## 会館委員会

1. 自治会館改修委員会の主幹部門として下記を推進します。
  - (1) 町田市の補助金認可の許諾のもと改修工事の詳細を決める
  - (2) 工事業者を選定して、改修工事を行う。
  - (3) 会館改修後の個性的な会館運用計画を策定する。
  - (4) その他、会館の改修およびその後の運用に関すること
2. 自治会館の利用率の向上を図ります。  
個性的な会館運用に合わせて利用率の向上に努めます。会員の皆さんの多様なニーズに応じてふれあい会館とは別に趣の異なる活用計画を立て利用率の向上を図ります。
3. バザー開催について  
バザー開催時期と会館改修工事の時期が重なる見通しにあります。開催の可否については今後の計画の進捗を踏まえ、8月頃には決定、ご報告したいと考えております。

## ふれあい会館管理運営委員会

日常当番管理組織が整いました、直接運営に参加されている会員の方々とともに安定的な日常管理を行っていきます、なお、会員・利用者のみなさまのご協力をお願いいたします。

今年度の実施または検討事項

- (1) ふれあい会館管理運営規則の改正に伴う新体制の確立に向け引き続き検討します。
- (2) 自治会館改修工事に向けて相互の住み分け、工事費支出に伴う会計上の仕分け（支払い科目）の決定を検討します。
- (3) 協力員の募集
- (4) 事務室受付ガラスの取替え、厳冬期の暖房対策、圧力式放水機等屋外清掃用具、大雪時の除雪用具及び台所用掲示板の購入について検討します。
- (5) 音響装置改良（CD化）、パソコン・プリンタ購入を検討します。
- (6) その他

## 改修委員会

昨年9月に提出した町田市町内会・自治会等集会施設整備事業計画に対する市の承認を受け、設計・工事に移行します。平成26年度末までに完成し、補助金を受けることになります。この間、自治会の事務処理が変則になり、会員の皆様にはご不自由をお掛けすることになるかと思いますが、ご協力いただきたく、お願い申し上げます。工事に伴う対応策の詳細が決まりましたら都度ご報告いたします。

## 第8号議案

### 平成26年度予算（案）

1. 一般会計及び会館会計予算（案） p. 23
2. ふれあい会館会計予算（案） p. 24

## 第9号議案

### 自治会法人化について

現在自治会館の土地は12名の代表者が権利者となり、共有で登記している。現在多くの町内会・自治会がこの方法を実行しているが、個人の財産か自治会の財産かの明確さを欠くため登記人の死亡等による権利の移転登記に際し、混乱が増加していると言われている。自治会館改修の申請作業の中で今後起こり得る名義人変更に伴う諸問題が議論となり、委員会の結論として自治会を市役所が推薦する法人（「地縁による団体」）化し、不動産管理を法人に委ねることが望ましいとの結論に至った。これを受け、自治会の法人化に向けて「法人化委員会」を設置し、平成26年度を準備期間、平成27年度中に法人化作業完了を目標に作業を進めたい。（本件、平成26年3月度役員会で承認済）

平成26年度予算(案)

成瀬が丘自治会

平成26年 3月31日

一般会計

収入の部 (円)		
項目	金額	主な内容
前年度よりの繰越金	1,603,746	預金:1,577,871 現金:25,875
経常収入	自治会費	2,220,000 925戸
臨時収入	入会金	12,500 持家10戸、借家5戸
	市補助金	798,000 自主防災:105,000、公園:48,000 自治会:195,000、資源:450,000
雑収入	簡保払込団体繰入金	120,000
	その他	150,000 芋堀:110,000、資源:30,000 その他10,000
収入合計	3,300,500	
合計	4,904,246	

会館維持収支会計 (円)

項目	金額	主な内容
前年度繰越金	73,561	普通預金:73,561
収入の部	会館維持協力金	35,000 持家10戸、借家5戸
	会館使用料	50,000
	一般会計から繰入	350,000
	バザー	0 バザー開催なし
	会館改修収入	8,500,000 市:350万 ふれあい会館:500万
	その他	10 利息
	収入の計	8,935,010
支出の部	会館維持経費	40,000 火災保険
	水道光熱費	250,000 電気、ガス、水道
	備品	100,000
	会館改修支出	8,500,000 工事費:780万、設計:19万 アドバイザー料:51万
	その他	30,000
支出の計	8,920,000	
収支金額(次年度への繰越)	88,571	

支出の部 (円)		
項目	金額	主な内容
経常経費	会議費	140,000 総会:60,000、班会:30,000
	役員手当	191,000 役員24名
	役員通信費	125,000 役員24名、班長53名
	通信広報費	90,000 電話料金:60,000、インターネット:30,000
	事務消耗費	240,000 コピー紙:75,000、インク等:105,000、印刷機リース料:20,000
	交際慶弔費	170,000 香典:80,000、連合会関係:60,000
	事務局費	672,000 通常手当:55,000x12ヶ月
	寄付金	90,000 赤十字:5,000、社協:5,000、連合関係:25,000、消防団協力金:50,000
	雑費	60,000
	小計	1,778,000
	事業経費	広報費
環境費		110,000 公園清掃:70,000、清掃キャンペーン:30,000
防犯費		307,500 年末警戒:25,000、電気料補助:71,500、提灯関係:140,000、タオル:51,000
防災費		380,000 訓練:150,000、防災備品:100,000、研修:100,000
厚生費		540,000 洋寿会:80,000、子供会:22,000、芋堀:220,000、敬老記念:200,000
健康福祉費		22,000 ラジオ体操:7,700、飲物:9,300
予備費		380,000 フェスティバル協賛金:300,000、パソコン付帯機器:20,000、テレビ:15,000
小計	1,749,500	
経費合計	3,527,500	
会館収支会計に繰り入れ	350,000	
次年度への繰越金	1,026,746	
合計	4,904,246	

成瀬が丘ふれあい会館平成26年度予算(案)

平成26年3月25日

項目	年間予算	前年実績	主な内容	
前年度より繰越金	4,408,098	3,847,768		
収入の部	会館使用料	2,100,000	2,161,600	自治会館改修に伴う一般貸し出しの減少
	その他入金	1,000	0	
	預金利息	1,000	689	
	収入小計	2,102,000	2,162,289	
合計	6,510,098	6,010,057		

項目	年間予算	前年実績	主な内容	
支出の部	会議費	70,000	27,552	班会の頻度UP
	通信費	25,000	23,876	電話、テレビ受信料
	事務用品費	50,000	25,951	コピートナー、パソコンインク
	管理運営費	190,000	154,215	日常管理者懇談会費、かぎ管理費含む
	交際慶弔費	10,000	0	
	光熱費	440,000	419,905	電気料金値上
	水道料	35,000	31,570	
	会館備品	330,000	167,880	音響装置改良、厳冬期の暖房対策、屋外清掃用具 大雪時の除雪用具、台所用掲示板、パソコンプリンタ
	修繕費	50,000	5,047	エアコン等増加予想
	消耗品費	100,000	68,339	リースモップ、トイレトーパー、洗剤等
	雑費	30,000	12,594	
	保険料	55,000	47,730	年間一括支払い(値上げ)
	改修積立金	0	400,000	今年度計上しない(自治会館改修費へ)
	自治会館積立金	0	100,000	今年度計上しない(自治会館改修費へ)
	自治会館改修工事費へ	4,699,975	0	総工事費850万円うち500万円を拠出する。自治会館積立金(既分)充当(5,000,000-300,025)=
	払戻金(取消変更)	150,000	117,300	
予備費	50,000	0		
合計	6,284,975	1,601,959		
次年度へ繰越予定金額	225,123	4,408,098		
支出の合計	6,510,098	6,010,057		

☆ ふれあい会館改修積立金(既分)は、そのままとする。